

スマート農業 はじめます

いつも、「京丹波ほたるの里」の活動に御理解ご協力いただきありがとうございます。

京丹波ほたるの里は、平成25年にエコファーマーの認定を受けてから、環境にやさしい農業を目指して、田や畑に牛糞堆肥を投入し、秋に稲わらのすきこみを行うことで、土壌の改善と地力の向上を図り、化学肥料は側条施肥することで使用量の低減をし、土壌診断で有機質資材の適切な施用を行うなど、化学農薬の低減に取り組んでいます。

今年7月12日に購入したGS機能(直進アシスト機能)を持つトラクターは、作業員の疲労軽減と作業効率の向上、人手不足の解消に役立つと考えています。また、食味・収量センサー仕様のコンバインと合わせて使用することにより、圃場と機械と事務所を繋いだデータを記録して、より環境にやさしい農業を行い、ロボット技術と、ICT(情報通信技術)を組み合わせたスマート農業に取り組み、作物の品質向上と、作業性・生産性を向上することで、持続可能な農業を進めて、さわやかな空気が漂う農山村の明るく楽しいコミュニティの維持を目指していきたいと思えます。

これからも、御理解ご協力をお願いします。😊



美しいふるさとをみんなの力で守っていこう